

# 令和5年4月定例教育委員会会議録

1 日 時 令和5年4月27日(木) 午後3時

2 場 所 氷見市役所 教育委員会室

3 出席者 鎌仲徹也教育長、湖東政俊職務代理者、北鹿渡文照委員、森節子委員、關野洋香委員

4 職務のため出席した事務局員

泉澤教育次長、濱井参事、萩原学校教育課長、布尾文化振興課長、西島スポーツ振興課長、坂下給食センター所長、清水図書館長、小谷博物館長、砂山学校教育課長補佐、田邊スポーツ振興課長補佐

5 協議事項

## 【付議案件】

- (1) 案件第1号 氷見市社会教育委員の委嘱について(文化振興課)
- (2) 案件第2号 氷見市公民館運営審議会委員の補欠の委嘱について(文化振興課)
- (3) 案件第3号 氷見市少年補導委員の委嘱について(文化振興課)
- (4) 案件第4号 氷見市立図書館協議会委員の任命について(図書館)
- (5) 案件第5号 氷見市立博物館協議会委員の補欠の任命について(博物館)
- (6) 案件第6号 氷見市スポーツ推進審議会委員の任命について(スポーツ振興課)

## 【報告案件】

- (1) 報告第1号 氷見市教育委員会職員服務規程の一部改正について(学校教育課)
- (2) 報告第2号 氷見市公民館長及び主事の任命について(文化振興課)
- (3) 報告第3号 氷見市学校給食センター運営審議会委員の委嘱について(給食センター)
- (4) 報告第4号 氷見市学校給食センター給食指導委員会委員の委嘱について(給食センター)
- (5) 報告第5号 氷見市学校給食センター栄養管理委員会委員の委嘱について(給食センター)

6 会議内容

(会議に先立ち、新規参加職員を紹介・挨拶)

- (1) 教育長の挨拶
- (2) 教育長の報告

令和5年3月22日(木)から4月27日(木)までの教育委員会所管事項を、鎌仲教育長が報告した。

[質疑応答]

・第33回安部賞について

委員 受賞者は朝日丘相撲倶楽部と安靖氷見共同作業所であったが、21世紀枠で選抜高等学校野球大会に出場した氷見高校野球部は候補に挙げたのか。

事務局 各団体からの推薦はなかったが、事務局内では氷見高校野球部の話が出ていた。しかしながら、30年前に出場した際も安部賞を受賞しておらず、他の表彰の候補にも挙げられているという状況から今回は見送ることとなった。

委員 氷見高校野球部は全国47都道府県の中の3校に選ばれた。また、優勝校に僅差で敗れはしたが、他の対戦校と比較しても善戦したといえる。市民の盛り上がりも大きかったため候補に挙げられなかったのかお伺いしたかった。

・スタインウェイ社製グランドピアノの演奏体験について

委員 何故スタインウェイを選んだのか。

事務局 県内のピアノの保有状況を調べた結果、15館中12館が保有していた。そのため、演奏者から選ばれるホールとしては、スタインウェイを保有したほうが良いとの判断になった。旧市民会館にあった、コマツ寄贈のヤマハのフルコンサートピアノも、開館に合わせてオーバーホールし良い状態となっている。

委員 このような名器を一般の人に開放することの是非について検討されたのか。

事務局 子どもたちに夢や希望を与える機会として、名器を開放すべきとの声があったことから始まった。ご心配もあるかと思うが、ご理解をお願いしたい。

委員 市民の宝ともいえるものであり、慎重な対応をお願いしたい。

事務局 今後、合唱コンクール等での使用の可否を含め、慎重に検討してほしい。

(3) 協議内容

案件第1号、案件第2号、案件第3号は布尾文化振興課長が、案件第4号は清水図書館長が、案件第5号は小谷博物館長が、案件第6号は西島スポーツ振興課長が説明し、それぞれ可決された。報告案件について報告第1号は萩原学校教育課長が、報告第2号は布尾文化振興課長が、報告第3号、報告第4号、報告第5号は坂下学校給食センター所長が説明・報告した。

(4) 6月の定例教育委員会議の開催を6月29日(木)午後3時に決定した。

(5) 5月の行事予定を各所属長等が説明した。

[質疑応答]

・市内小学校運動会の日程について

委員 数年前まで、市内各小学校の運動会の日程は異なっていたと思うが、一斉に同じ日に開催することとなったのか。

事務局 調べたところ、市内小学校9校が5月20日であった。また、西の杜学園は6月3日と  
のことであった。特に統一したというわけではない。教育委員の皆さまには視察へ  
のご協力をお願い申し上げます。

・図書館の一般展示について

委員 一般展示「時代小説特集」の内容について教えてほしい。

事務局 確認し報告させていただく。

(6) 閉 会 午後4時00分

教育長

教育長職務代理者

教育委員

教育委員

教育委員

# 令和5年5月定例教育委員会会議録

1 日 時 令和5年5月25日(木) 午後3時

2 場 所 氷見市役所 教育委員会室

3 出席者 鎌仲徹也教育長、湖東政俊職務代理者、北鹿渡文照委員、關野洋香委員

4 職務のため出席した事務局員

泉澤教育次長、濱井参事、萩原学校教育課長、布尾文化振興課長、西島スポーツ振興課長、山口教育総合センター所長、坂下給食センター所長、清水図書館長、小谷博物館長、砂山学校教育課長補佐、田邊スポーツ振興課長補佐

5 協議事項

## 【付議案件】

(1) 案件第1号 令和5年度6月補正予算(案)について(学校教育課ほか)

## 【報告案件】

(1) 報告第1号 教科書展示会について(教育総合センター)

(2) 報告第2号 令和5年度氷見の歴史・民俗講座の開催について(博物館)

6 会議内容

(1) 教育長の挨拶

(2) 教育長の報告

令和5年4月28日(金)から5月25日(木)までの教育委員会所管事項を、鎌仲教育長が報告した。

[質疑応答]

### ・教務主任について

委 員 員 任命は校内人事か。

事 務 局 校内人事である。

委 員 員 委員会が指名することはないのか。

事 務 局 案は持っているが、校長に任せている。

### ・小学校連合体育大会について

委 員 員 かつてはソフトボール投げがあった。氷見市は野球やハンドボールが盛んであることから、そういった競技があれば生徒は自信をもって取り組めるであろう。例えば、ハンドボール投げ、ソフトボール投げなどはどうか。また、幅跳びなども考えられる。

委員 短距離走とハードルがあったが、いずれの競技も足の速い生徒が上位となり、あまり違いがでない。

委員 ハードルの高さが低いため走力で決まってくる。

委員 走る・跳ぶ・投げるが揃ったほうがよい。

事務局 競技内容については。校長会長とも話していた。来年度は、フィールドを使った競技も検討するよう伝える。

### (3) 協議内容

案件第1号は萩原学校教育課長が説明し可決された。報告案件について報告第1号は山口教育総合センター所長が、報告第2号は小谷博物館長が説明・報告した。

#### [質疑応答]

##### ・灘浦小学校の市民プールでの水泳指導について

委員 経緯と利用する利点について聞きたい。

事務局 灘浦小学校は旧宇波小学校のプールを使用しており、水泳指導だけではなく管理についても学校間を行き来していた。そのため、薬剤を入れる等の管理を担う教職員等の負担も大きかった。  
市民プールで水泳指導ができれば、負担も軽減でき、天候に左右されずに行うことができることから、1年ほど前から要望が出ていた。  
教育委員会としては、授業以外に夏休みのプール開放もあるため、まずは学校から保護者に説明し、意向を確認するよう伝えていた。そして、コロナが5類移行になる前の4月に灘浦小学校に確認をしたところ、保護者からはプール当番の負担が大きく、夏休みのプール開放は体制の維持が難しいため、市民プールの利用をお願いしたいとのことであった。  
市民プールを管理する体協へは、年間5回程度の利用であることを伝え了承いただいた。灘浦小学校は全校生徒が一度で利用できる人数であることから、利用回数を抑えることができた。他の学校については体協側の体制を整える必要があるため、実施は困難である。

委員 今後、灘浦小学校のプール(旧宇波小プール)はどうなるのか。

事務局 将来的には解体すると思うが、現状はそのままとしたい。

委員 プールの水は入ったままか。

事務局 水を抜くと劣化が進む。

委員 安全上の懸念がある。

事務局 使用しない場合は何れのプールも施錠している。

委員 他の学校から市民プールを利用したいと声が上がったときの対応はどうするのか。

事務局 市民プールの受け入れ体制が整っていないため、現状は灘浦小学校に限っての利用としている。使用する生徒数が増えると、プールを開ける日数も増えることから、現状では出来ないと体協から聞いている。

事務局 夏休みのプール開放の代替措置としては、市民プールの利用券5回分を生徒に配付することとしている。

・教科書展示会について

委員 図書館で行うとなっているが、その場に誰がいるのか。

事務局 担当の先生のほか、センターの職員が14日間当番を決めて対応する。

(4) 6月の行事予定を各所属長等が説明した。

(5) 6月の定例教育委員会議の開催を6月29日(木)午後3時45分に変更し決定した。7月の定例教育委員会の開催を7月27日(木)午後3時に決定した。

(6) 閉 会 午後3時50分

教育長

教育長職務代理者

教育委員

教育委員



で大規模修繕が必要ということは、設計段階で何かあったと考えられるのか、それとも経年劣化だけが原因なのか。

事務局 雨漏りしている箇所の水が下に落ちなくなっており、腐食が進んでいる。設計の段階で、それが見込めたかといわれると難しいと考える。大規模な修繕は今まで行われていなかったが、長寿命化計画に組み込んで進めていきたい。

事務局 サブアリーナの雨漏りに関しては、コロナ禍を経て資材費や人件費が上昇しているものの、改修しない限りはフルで使用ができないため、着実に工事を進めていただきたい。

事務局 議会での複式学級の解消について質問については、市として人的配置の努力を求める主旨であり、学校そのもののあり方について問うているものではない。しかし、今後、複式学級を導入している学校の統廃合について問われる可能性がある。教育委員会としては、地元の強い要望がない限りは主体的に動く考えはない。現在ある学校の魅力は無くすべきではないし、全国的に適正規模の学校という考え方に異議を唱える声も上がり始めているため、本市としては現状を生かしながら、教育の質の向上に取り組んでいきたい。

委員 学校訪問で、他校とオンラインを使った授業を見学し大変感動した。一方で、現在の複式学級2クラスを含む4クラス編成と、数年前の訪問時の6クラス編成を比較すると、生徒数に若干の減少が見られるものの、教員数の減少が大きい気がする。当然、基準に応じた配置となっていると思うが、何か手立てはないのか。今日のような授業を行う場合も、現状の人数では準備等がたいへんだと感じた。

事務局 6クラスであれば教員は7人だが、当時は特別支援学級もあったため9人配置されていた。4クラスとなった現在は教員4人ということで、半分以下となった。加配もされてはいたが、クラス数の減少が大きな原因となっている。

事務局 少人数の学校の加配を考える時期がきていると思う。

委員 教員数が少なくても、研修や学校の行事をやらないわけにはいかない。また、小規模校の子どもたちの活躍を新聞紙面で見かけることも多く、先生たちの努力はたいへんなものだと思うが、負担も大きいと考える。

委員 こどもの居場所づくりに関する答弁中の、「DD スマイル塾」とは具体的にどのような支援を行っているのか。

事務局 社会福祉協議会で子どもの学習支援等を行っている。金曜日は食事も提供し、遅い時間まで対応してくれている。その場に行くことで、少しずつ自信をつけ学校に行けるようになった子どももいる。基本的には夜間の対応となる。小学生から高校生までを対象としている。

委員 場所はどこか。

事務局 いきいき元気館の2階にある。

委員 複式学級の解消に関する質問があったが、大人数のクラスは、生徒一人ひとりの学

習の遅れを把握することが難しいと思うので、逆に少人数クラスがうらやましいとの声も聞く。

事務局 人数が極端に多いというのも大きな問題であると考えている。市で配置している学習サポーターは複式学級だけでなく、多人数学級にも対応できるようにしている。

(3) 協議内容

案件第1号は萩原学校教育課長が説明し可決された。案件第2号、案件第3号は布尾文化振興課長が説明し可決された。案件4号は清水図書館長が説明し可決された。報告案件について報告第1号は濱井参事が、報告第2号は山口教育総合センター所長が説明・報告した。

(4) 7月の行事予定を各所属長等が説明した。

(5) 8月の定例教育委員会議の開催を8月31日(木)午後3時に決定した。

(6) 閉 会 午後4時50分

教育長

教育長職務代理者

教育委員

教育委員

# 令和5年7月定例教育委員会会議録

1 日 時 令和5年7月27日(木) 午後3時

2 場 所 氷見市役所 教育委員会室

3 出席者 鎌仲徹也教育長、湖東政俊職務代理者、北鹿渡文照委員、關野洋香委員、  
圓山留美委員

4 職務のため出席した事務局員

泉澤教育次長、濱井参事、萩原学校教育課長、布尾文化振興課長、西島スポーツ振興  
課長、山口教育総合センター所長、砂山学校教育課長補佐

5 協議事項

## 【付議案件】

- (1) 案件第1号 氷見市公民館運営審議会の委員の委嘱について(文化振興課)
- (2) 案件第2号 氷見市立博物館協議会委員の任命について(博物館)
- (3) 案件第3号 氷見市B&G海洋センター条例の一部改正について(スポーツ振興課)

## 【報告案件】

- (1) 報告第1号 令和5年度「氷見市児童生徒科学作品展覧会」の作品募集について(教育総合センター)
- (2) 報告第2号 スポーツ少年団姉妹都市交流事業について(スポーツ振興課)
- (3) 報告第3号 子どもの運動指導研修会について(スポーツ振興課)
- (4) 報告第4号 学校法人日本体育大学派遣(合宿)事業について(スポーツ振興課)

6 会議内容

- (1) 教育長の挨拶
- (2) 教育長の報告

令和5年6月30日(金)から7月27日(木)までの教育委員会所管事項を、鎌仲教育長が報告した。

(3) 協議内容

案件第1号、案件第2号は布尾文化振興課長が説明し可決された。案件第3号は西島スポーツ振興課長が説明し可決された。報告案件について報告第1号は濱井参事が、報告第2号、報告第3号、報告第4号は西島スポーツ振興課長が説明・報告した。

(4) 8月の行事予定を各所属長等が説明した。

(5) 9月の定例教育委員会議の開催を9月28日(木)午後3時に決定した。

(6) 閉 会 午後3時35分

教育長

教育長職務代理者

教育委員

教育委員

教育委員

# 令和5年8月定例教育委員会会議録

1 日 時 令和5年8月31日(木) 午後3時00分

2 場 所 氷見市役所 教育委員会室

3 出席者 鎌仲徹也教育長、湖東政俊職務代理者、北鹿渡文照委員、關野洋香委員、  
圓山留美委員

4 職務のため出席した事務局員

泉澤教育次長、濱井参事、萩原学校教育課長、布尾文化振興課長、西島スポーツ振興課長、山口教育総合センター所長、坂下学校給食センター所長、清水図書館長、小谷博物館長、大谷内主査

5 協議事項

## 【付議案件】

(1) 案件第1号 令和5年度9月補正予算(案)について(学校教育課ほか)

6 会議内容

(1) 教育長の挨拶

(2) 教育長の報告

令和5年7月29日(土)から8月31日(木)までの教育委員会所管事項を、鎌仲教育長が報告した。

(3) 協議内容

案件第1号は萩原学校教育課長が説明し可決された。

(4) その他

令和5年度全国学力・学習状況調査 本市の結果について、令和5年度卒業証書授与式及び令和6年度入学式等(案)について、濱井参事が説明した。

## [質疑応答]

### ・令和5年度全国学力・学習状況調査 本市の結果について

事務局 子ども達はICTを活用している印象があったが、ICT 機器の使用回数が全国平均を下回った結果を現場と共有し、今後に生かしたい。授業では、毎時間、電子黒板を活用していたので、子ども達がどこまでICT機器と捉えていたかも確認したい。

事務局 質問が子どもの考え方とかみ合っていなかった可能性がある。

委員 学校訪問では、ICT機器がたくさん活用されていた。校長先生の話でもそのように聞いている。ICT機器の使用回数が全国・県平均を下回っているとは思っていなかった。

- 事務局 子ども達が何をICT機器と考えているか、実態を把握しておいてほしい。
- 委員 中学校の英語は「話す」問題もあったのか。
- 事務局 昨年度から導入された。動画を見ながら、イヤホンをあて話す問題があった。
- 委員 全国的に、「話す」ことが苦手とされていると報道にあった。氷見市は ICT 機器の導入が進んでいると思っていたので、それを活用して、もう少し良い結果が出ると思ったが、全国平均と変わらなかった。ALTが参加し、活発に授業が行われていたが、まだ自分の言葉として話す力がついていないのか。報道で、タブレットにAIを組み込み、タブレットを通じて1対1の会話ができるシステムを目にしたが、こういったものを活用すれば、英語を話す能力が付き、もっと話すことに自信を持てるのではないのか。
- 事務局 教師や ALT とのやりとり等、コミュニケーションに関しては全国平均より高かった。
- 委員 ICT 機器の活用は今後も考えてほしい。
- 委員 機会均等と水準の維持向上という観点で、全国学力・学習状況調査は行われている。しかしながら、公表される順位を上げるために血眼になっている自治体もあると聞く。確かに、教育水準を上げるという点では良いのかもしれないが、あまりこだわりすぎると、本来の教育の目的から外れ、先生方の負担が増える懸念がある。文科省は今後この調査を続けていくのか、わかれば教えてほしい。また、学力向上策のひとつにある、家庭での学習時間の確保は非常に難しい。家庭と連携し家庭学習の充実を図るために、具体的にどのような働きかけをするのか。
- 事務局 この調査は、子ども達に求められている資質や能力を確認するひとつの手段、データと捉えている。設問も授業の改善を想定して作られている。教師自身もそのことを理解し、一人一人の子どもの具体を見て授業に反映していく、ひとつの指標となる。家庭との連携については、教育計画等の中に掲げている学校もある。
- 委員 家庭学習については、学齢により決められた時間内に出来る内容が異なるため、見直しが必要かもしれない。中学校3年生の保護者は、夏休み期間中に勉強時間を確保したかったそうだが、科学作品の制作に思った以上の時間を取られたと聞いた。生徒には科学作品についてどのような指示がでているのか。
- 事務局 様々なことに取り組むことにより、個々の生徒が輝くことがあると思う。夏休み中の課題については各学校に任せている。
- 委員 科学作品を作りたいと思った生徒は、この先、高校や大学へと進んでいく過程で、その経験が生きてくる。将来、理系に進学したいと思っている生徒は、忙しくても取り組む意思があると思う。しかし、作品の提出を必須としてしまうと、苦手な生徒もいるであろうし、保護者の不満も出てくる可能性がある。そこは考慮する必要がある。
- 委員 生徒たちは、提出しなければならないものだと認識していることが多い。興味のある生徒はどんどん取り組んでもらい、興味のない生徒は他の課題に取り組むなどの指導が必要かもしれない。

- 委員 理科の先生が、科学作品を2学期の評価に含めている場合がある。そのため、夏休みの宿題としている学校もある。評価に含めるから、提出したい生徒は提出してくださいとすればよいと思う。
- 事務局 学力調査に関しては、OECD が進めた調査であるため、経済界を担う人の資質を向上させる目的がある。また、国際社会の中で、日本の地位向上を目指して始まったものでもある。当初は、この調査で、地域間の学力の格差が明確になったが、現在は全国的に並んできている。ポイントに左右される時代ではなくなってきたと考えているが、国際的には日本のAIやICTの分野の評価が低いことから、国としてこれらの分野に取り組んでもらうための指標になると考える。当初とは方向性が異なっており、子ども達にはそれぞれ好きな分野を伸ばしてほしいと思う。家庭環境等、様々な事情はあるが、将来独り立ちできる子どもを育てることが大切だと考える。そのための、基礎・基本をつけることが義務教育では重要だ。
- 委員 先ほど、委員から、点数に左右されることはないとの意見があったが、私も同様の意見だ。児童への質問の中で見えてくる課題や傾向を踏まえて、これからどう取り組んでいくかが大切だ。
- 事務局 報告させていただいた結果については、9月4日に市長へ、9月14日に議会へ報告させていただく。14日には報道発表も行う予定としている。

[質疑応答]

・令和5年度卒業証書授与式及び令和6年度入学式等について

- 委員 この日程でよいと思う。始業式までの準備期間の日数も足りると思うし、子ども達も早く学校に慣れるという点で問題ない。
- 事務局 教育効果としては高いと考える。

(5)9月の行事予定を各所属長等が説明した。

[質疑応答]

・中学校運動会について

- 委員 市内の学校は8月28日が始業式だが、砺波市は9月1日が始業式と聞いている。連日猛暑が続いており、児童生徒の体調が心配される。保護者や市民の方から、懸念の声は届いているか。また、9月2日の中学校運動会まで、連日猛暑との予報もでている。昨日、熱中症で生徒が救急搬送されたと聞いたが、しっかり対策はできているのか。
- 事務局 学校管理規則で、夏休みは8月26日までとなっている。今年は27日が日曜日であったため、28日が始業式となった。この日程は、平成30年に改正されており、当時、英語の授業が入ることになり、教職員の勤務時間短縮のために、2学期の始業式を早めた。改正にあたっては、全戸通知も行っており、この日程について苦情等

は受けていない。しかしながら、今年のような猛暑が続くようであれば、変更も検討したいと思っている。中学校運動会については、各学校は熱さ指数を基に対応することが重要である。ただ、数字はあくまでも目安であるので、子ども達の様子を見ながら対応することが重要である。

国からも通達があり、熱を持ったままの状態を生徒を帰宅させないために、活動後のクールダウンの時間を設けている。運動会自体は種目数を減らしており、全体的に時間が短くなっている。応援合戦から始めるとか、100メートル走を別日に行うといった案もでている。各学校が工夫をこらし、対策を講じている。

委員 来年も猛暑であれば、何らかの対応が必要だ。

事務局 運動会の日程をどうするか、校長会で相談したい。

(6) 10月の定例教育委員会議の開催を10月26日(木)午後3時に決定した。

(7) 閉 会 午後4時20分

教育長

教育長職務代理者

教育委員

教育委員

教育委員

# 令和5年9月定例教育委員会会議録

1 日 時 令和5年9月28日(木) 午後4時00分

2 場 所 氷見市役所 教育委員会室

3 出席者 鎌仲徹也教育長、湖東政俊職務代理者、北鹿渡文照委員、關野洋香委員、  
圓山留美委員

4 職務のため出席した事務局員

泉澤教育次長、濱井参事、萩原学校教育課長、布尾文化振興課長、西島スポーツ振興課長、山口教育総合センター所長、坂下学校給食センター所長、清水図書館長、小谷博物館長、砂山学校教育課長補佐、田邊スポーツ振興課長補佐

5 協議事項

## 【報告案件】

(1) 報告第1号 令和5年度氷見市児童生徒科学作品展覧会について(教育総合センター)

6 会議内容

(1) 教育長の挨拶

(2) 教育長の報告

令和5年9月1日(金)から9月28日(木)までの教育委員会所管事項を、鎌仲教育長が報告した。

[質疑応答]

## ・9月市議会定例会について

委 員 オーガニック給食も大切だが、食育や生産者の苦勞を考えさせるといった教育のほう  
が大事ではないかと思う。

事 務 局 給食費の無償化については国が実態調査を行う方針を示しているため、市としても  
対応が必要である。国県にも要望したが、市が国に先行して実施するわけではない。

委 員 教育的に給食費の無償化を実施したほうが良いか考える必要がある。食事をただ  
で食べるという行いに疑問が残る。お父さんやお母さんが働き、給食費を払ってくれ  
るおかげで給食が食べられる。そのことに感謝し、食べ物を大切にすることも教育の  
ひとつと考える。

委 員 保護者の中で給食費の無償化の話題は出てこない。むしろ、子ども達にこんな値段  
で給食を提供していただいてありがたいという声の方が多かった。

委員：この値段で美味しい給食を食べられるということは、素晴らしいことだと思う。  
事務局：安全で安心な給食という根本的な考え方が無償化となったときにどうなるのか、注視していききたい。

(3) 協議内容

報告第1号は山口教育総合センター所長が報告した。

(4) 10月の行事予定を各所属長等が説明した。

(5) 11月の定例教育委員会議の開催を11月30日(木)午後3時に決定した。

(6) 閉 会 午後5時00分

教育長

教育長職務代理者

教育委員

教育委員

教育委員

# 令和5年10月定例教育委員会会議録

1 日 時 令和5年10月26日(木) 午後3時00分

2 場 所 氷見市教育文化センター 3階 第1会議室

3 出席者 鎌仲徹也教育長、湖東政俊職務代理者、關野洋香委員、圓山留美委員  
佐原孝信委員

4 職務のため出席した事務局員

泉澤教育次長、濱井参事、萩原学校教育課長、布尾文化振興課長、山口教育総合センター所長、坂下学校給食センター所長、清水図書館長、小谷博物館長

5 協議事項

## 【報告案件】

(1)報告第1号 令和5年度「ひみっ子の夢と希望」きらめき推進事業講演会の開催について  
(教育総合センター)

6 会議内容

(1)教育長の挨拶

(2)教育長の報告

令和5年9月29日(金)から10月26日(木)までの教育委員会所管事項を、鎌仲教育長が報告した。

(3)協議内容

報告第1号は山口教育総合センター所長が報告した。

(4)11月の行事予定を各所属長等が説明した。

[質疑応答]

### ・図書館の行事予定について

委 員 員 図書館のリサイクルの話があったが、規模は何冊ほどか。

事 務 局 約2,000冊を予定している。期間は定めておらず、なくなり次第終了となる。1階通路に並べてあるので持って帰っていただくこととしている。

事 務 局 一般の方の持ち込みではなく、図書館の本が対象となる。

(5)12月の定例教育委員会議の開催を12月21日(木)午後3時に決定した。

(6)閉 会 午後3時20分

# 令和5年11月定例教育委員会会議録

1 日 時 令和5年11月30日(木) 午後3時00分

2 場 所 氷見市役所 教育委員会室

3 出席者 鎌仲徹也教育長、湖東政俊職務代理者、關野洋香委員、圓山留美委員  
佐原孝信委員

4 職務のため出席した事務局員

泉澤教育次長、濱井参事、萩原学校教育課長、布尾文化振興課長、西島スポーツ振興課長、山口教育総合センター所長、坂下学校給食センター所長、清水図書館長、砂山学校教育課長補佐

5 協議事項

## 【付議案件】

(1) 案件第1号 令和5年度12月補正予算(案)について(学校教育課ほか)

6 会議内容

(1) 教育長の挨拶

(2) 教育長の報告

令和5年10月27日(金)から11月30日(木)までの教育委員会所管事項を、鎌仲教育長が報告した。

[質疑応答]

## ・灘浦小学校のオーガニック給食について

委 員 員 ケーブルテレビで見たが、子ども達の様子はどうか。

事 務 局 今年度2回目となる。オーガニック野菜を作っている会から給食で使ってほしいとの要望があったものである。量、規格、価格等の面で給食センターの規模では取り入れられないため、単独調理校である灘浦小学校の給食で使用することとなった。

委 員 員 量が準備できないため、普及は難しいであろう。

事 務 局 9月議会でオーガニック給食が実現できないのか質問があった。12月議会でも質問が出るかもしれないが、理想と現実には乖離がある。不揃いで虫食いがあるような野菜を大量に仕入れて給食で使用することは難しい。他の自治体で、市としてオーガニックを普及しようという動きがあったようだが、それを子ども達に提供することとは異なるものとする。

委 員 員 親子で体験会のような活動を行えばよいと思う。

(3) 協議内容

案件第1号は学校教育課長が説明し可決された。

(4) 12月の行事予定を各所属長等が説明し可決された。

・春中ハンドの日程について

委員：これまで3月25日がスタートと決まっていたはずだが、今年はなぜ違うのか。

事務局：土日を活用して開幕することとなったためである。

委員：来年以降も、そのような日程の組み方となるのか。

事務局：土日を活用していた年はこれまでもあったが、原則は25日からスタートする。

(5) 1月の定例教育委員会議の開催を1月25日(木)午後3時に決定した。

(6) 閉会 午後3時50分

# 令和5年12月定例教育委員会会議録

1 日 時 令和5年12月21日(木) 午後3時00分

2 場 所 氷見市役所 教育委員会室

3 出席者 鎌仲徹也教育長、湖東政俊職務代理者、關野洋香委員、圓山留美委員  
佐原孝信委員

4 職務のため出席した事務局員

泉澤教育次長、濱井参事、萩原学校教育課長、布尾文化振興課長、西島スポーツ振興課長、山口教育総合センター所長、坂下学校給食センター所長、清水図書館長、砂山学校教育課長補佐

5 協議事項

## 【報告案件】

- (1) 報告第1号 令和4年度事業の点検・評価について(学校教育課等)
- (2) 報告第2号 令和5年度教育論文・教育実践記録募集及び表彰式等について  
(教育総合センター)
- (3) 報告第3号 令和6年「二十歳のつどい」の開催について(文化振興課)
- (4) 報告第4号 (仮称)ひみ発見館基本設計の概要について(文化振興課)
- (5) 報告第5号 「第70回文化財防火デー」に伴う消防訓練の実施について(博物館)

6 会議内容

- (1) 教育長の挨拶
- (2) 教育長の報告

令和5年12月1日(金)から12月21日(木)までの教育委員会所管事項を、鎌仲教育長が報告した。

(3) 協議内容

報告第1号は関係所属長が報告した。

報告第2号は山口教育総合センター所長が報告した。

報告第3号は布尾文化振興課長が報告した。

報告第4号は布尾文化振興課長が報告した。

報告第5号は布尾文化振興課長が報告した。

[質疑応答]

・令和4年度事業の点検・評価について

- 委員 全国学力・学習状況調査の児童生徒質問紙の設問が変わったからだと思うが、当初の数値目標が変更となっている項目がある。数値を比較するのであれば、同じ数値目標であった方がよい。
- 事務局 数値目標については、すでに第3期教育振興基本計画で設定されているため現行のままとし、次期計画の策定時には委員のご指摘を踏まえて数値目標を設定したい。質問紙の設問変更により数値目標が変わったものについては、注釈を入れてホームページ上で公表したい。
- 委員 目標値が高いものがある。令和8年度に達成可能であるのか、一度検討したほうがよいと思われる項目があった。例えば、基本目標A学校教育の充実の基本方針4良好な教育環境の整備のうち、①地域に信頼される学校づくりの数値目標は、「教育課程の趣旨について、家庭や地域との共有を図る取組を行っている」と答えた学校の割合が、小学校30%、中学校20%となっている。数値目標はいずれも100%であり、達成する見込みがないのであれば数値目標を再検討する必要があるのではないか。
- 委員 来年度からコミュニティ・スクールが導入されるため取組みは進むと考える。この設問の対象は学校数であるため、中学校の実績の20%は義務教育学校を含む5校中1校が実施していることになる。残り4校が実施すれば100%となるため、達成できない数字ではないと思う。逆に、すでに目標を達成している項目は今後どうするか考えた方がよい。
- 事務局 芸術文化館のイベントに係る数字については、旧市民会館の数字を参考としているため、大幅に実績が上回った。こういったケースについては今後の状況を見て検討していきたい。目標と比較して実績値が大幅に低い項目に関しては、今後の推移を注視し、計画の最終年度で総括したい。4年度についてはコロナ禍の影響が大きいと考えている。
- 委員 どこを見据えて教育委員会が取り組んでいるのかを示すため、数値目標の検討は必要である。また、学校にも目標値を示し、達成のための働きかけをする必要がある。  
基本目標 E スポーツの推進の基本方針1生涯にわたりスポーツを楽しむ環境づくりとあるが、人生100年時代と言われており高齢者のスポーツ参加が増えていくと思われる。そこで、ウォーキングはスポーツに含まれるのか教えてほしい。
- 事務局 含まれる。
- 委員 高齢者にとって、ウォーキングはとてもよい運動と考える。今後の方向性に、高齢者のスポーツについても言及があるとよいと思う。
- 事務局 生涯スポーツの流れについて言及があってもよいと思う。
- 委員 基本目標A学校教育の充実の基本方針1 確かな学力の育成のうち、⑤教職員の資質向上の設問に「教員は、校内外の各教科等の教育に関する研究会等に定期的・

継続的に参加していますか」とあるが、実際はこの実績よりもっとやっていると思う。重要なのは、やっているという意識付けだと考える。また、④芸術文化活動の推進の設問の令和4年度実績が小・中いずれも80%となっている。目標値は90%となっているが、義務教育学校を含め中学校は5校であるから90%という数字はありえないと思う。あるとしたら、80%か100%となる。

基本目標 E スポーツの推進の基本方針2競技力の向上のための環境づくりの設問に「トップアスリートのIJUターン者数/年間」とあるが、実業団を経て富山ドリームスに入る場合はトップリーグを経験した人に該当すると思うが、大学を卒業してドリームスに入る場合はトップリーグを経験していない。もし、全国大会で優勝やトップリーグを経験した人がトップアスリートと定義するのであれば、その辺を考慮してほしい。芸術文化館が開館し、全国から多彩なアーティストが集まり、氷見市民の芸術的な意識は高まっていると思うが、スポーツにおけるトップチームについては、種目的に限られていると感じる。見ることによって関心が高まるということもあるので、様々な種目のトップアスリートに触れる機会があればよいと思う。

(4) 1月の行事予定を各所属長等が説明し可決された。

(5) 2月の定例教育委員会議の開催を2月22日(木)午後3時に決定した。

(6) 閉 会 午後4時45分

教育長

教育長職務代理者

教育委員

教育委員

教育委員

# 令和6年1月定例教育委員会会議録

1 日 時 令和6年1月29日(月) 午後3時

2 場 所 氷見市役所 教育委員会室

3 出席者 鎌仲徹也教育長、湖東政俊職務代理者、關野洋香委員、圓山留美委員  
佐原孝信委員

4 職務のため出席した事務局員

泉澤教育次長、濱井参事、萩原学校教育課長、布尾文化振興課長、西島スポーツ振興課長、山口教育総合センター所長、坂下学校給食センター所長、小谷博物館長、砂山学校教育課長補佐

5 協議事項

## 【報告案件】

- (1) 令和6年能登半島地震による被害状況等について(学校教育課ほか)
- (2) 令和5年度 教育論文・教育実践記録審査について(教育総合センター)
- (3) 第50回氷見市青少年意見発表大会の開催について(文化振興課)

6 会議内容

- (1) 教育長の挨拶
- (2) 教育長の報告

令和5年12月22日(金)から令和6年1月29日(木)までの教育委員会所管事項を、鎌仲教育長が報告した。

(3) 協議内容

報告案件について、報告第1号は各所属長が、報告第2号は山口教育総合センター所長が、報告第3号は布尾文化振興課長が説明・報告した。

(4) 2月の行事予定を各所属長等が説明した。

(5) 3月の定例教育委員会議の開催を3月21日(木)午後3時に決定した。

(6) 閉 会 午後4時00分

教育長

教育長職務代理者

教育委員

教育委員

教育委員

# 令和6年2月定例教育委員会会議録

1 日 時 令和6年2月21日(水) 午前10時05分

2 場 所 氷見市役所 全員協議会室

3 出席者 鎌仲徹也教育長、湖東政俊職務代理者、關野洋香委員、圓山留美委員  
佐原孝信委員

4 職務のため出席した事務局員

泉澤教育次長、濱井参事、萩原学校教育課長、布尾文化振興課長、西島スポーツ振興課長、山口教育総合センター所長、坂下学校給食センター所長、小谷博物館長、清水図書館長、砂山学校教育課長補佐、田邊スポーツ振興課長補佐

5 協議事項

## 【付議案件】

- (1) 令和6年度当初予算(案)について(学校教育課)
- (2) 令和5年度3月補正予算(案)について(学校教育課)

## 【報告案件】

- (1) 特別展「氷見の菓子」の開催について(博物館)

6 会議内容

- (1) 教育長の挨拶
- (2) 教育長の報告

令和6年1月30日(火)から令和6年2月21日(水)までの教育委員会所管事項を、鎌仲教育長が報告した。

(3) 協議内容

付議案件について、案件第1号及び案件第2号は萩原学校教育課長が説明し可決された。報告第1号は小谷博物館長が説明・報告した。

(4) 3月の行事予定を各所属長等が説明した。

(5) 4月の定例教育委員会議の開催を4月25日(木)午後3時に決定した。

(6) 閉 会 午前10時50分

教育長

教育長職務代理者

教育委員

教育委員

教育委員

# 令和6年3月定例教育委員会会議録

1 日 時 令和6年3月19日(火) 午後3時00分

2 場 所 氷見市役所 教育長室

3 出席者 鎌仲徹也教育長、湖東政俊職務代理者、關野洋香委員、圓山留美委員  
佐原孝信委員

4 職務のため出席した事務局員

泉澤教育次長、濱井参事、萩原学校教育課長、布尾文化振興課長、西島スポーツ振興課長、山口教育総合センター所長、坂下学校給食センター所長、小谷博物館長、清水図書館長、砂山学校教育課長補佐、田邊スポーツ振興課長補佐

5 協議事項

## 【付議案件】

- (1) 学校運営協議会の設置に伴う例規等の整備について(学校教育課)
- (2) 氷見市立学校教職員服務規程の一部改正について(学校教育課)
- (3) 氷見市ふれあいスポーツセンターの附属設備である浴室の利用料金の徴収について  
(スポーツ振興課)

## [質疑応答]

### ・コミュニティ・スクールについて

委 員 員 コミュニティ・スクールが導入されることについて、学校や地域の反応はどうか。

事 務 局 学校長会議において説明させていただいた。3月中には委員の推薦をいただけるものと考えている。

### ・学校給食の公会計化について

委 員 員 全ての学校がセンターに一本化となった時点でのことだが、その用途はどうなっているのか。

事 務 局 数年後と考えているが、公表できるまでには至っていない。

事 務 局 給食センターは、今後、少子化により食数が減少することを見込んで建てている。現在の自校給食を少しずつセンター化し、状況を見極めながら進めていきたい。

## 【報告案件】

- (1) 令和6年1・2月補正予算について(学校教育課)

## 6 会議内容

(1) 教育長の挨拶

(2) 教育長の報告

令和6年2月22日(木)から令和6年3月19日(火)までの教育委員会所管事項を、鎌仲教育長が報告した。

(3) 協議内容

付議案件について、案件第1号及び案件第2号は萩原学校教育課長が、案件第3号は西島スポーツ振興課長が説明し可決された。報告第1号は萩原学校教育課長が説明・報告した。

(4) 4月の行事予定を各所属長等が説明した。

(5) 5月の定例教育委員会議の開催を5月30日(木)午後3時に決定した。

(6) 閉 会 午後3時30分

教育長

教育長職務代理者

教育委員

教育委員

教育委員